

ことしの仕事
2014

斜 里 町 予 算 概 要

はじめに

町民の皆さまには、日ごろから斜里町のまちづくりにつきまして、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

私は、みんなで作る「幸せ実感！あったか斜里町」を掲げ、町民のみなさんの負託を受けて早3年が過ぎようとしており、平成26年度は任期中、最後の年度となりました。

昨年4月に施行した「斜里町自治基本条例」のもと、最初の総合計画として、現在議会で審議されております「第6次斜里町総合計画(案)」の施策構築や、事業を実現するため、従来の仕組みや考え方にとらわれない柔軟な発想で、まちづくりを進めてまいります。

今年度の予算におきましては、新しい課題に対しても真摯に向き合い、任期最終年度として、施策の重点化とこれまで続けてきた取り組みを検証しながら予算編成を行いました。

町長就任以来、一貫して町政運営に大切なものは、町民の皆さまからの信頼と考え、町政に対する多くの声をお聴きする中で、協働のまちづくりを進めてまいりました。

今年度もまちの将来を見据え、あくまでも町民本位で、タイミング良くスピーディに、そして丁寧な説明を基本として「幸せを実感できる」、「あったかい斜里町」実現のため努力してまいりますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

斜里町長 **馬場 隆**

目次

- ・平成26年度各会計の予算額 1
- ・一般会計の内訳 1
- ・一般会計歳出の内訳（性質別） 2
- ・借入金（地方債）の状況 2
- ・預貯金（基金）の状況 2
- ・平成26年度の主な事業
- 1 自然と共に生きることができると住みよいまちをめざすために**
- 人と自然が共生する豊かな環境づくりの推進... 3
- 持続的発展が可能な循環型社会づくりの推進... 4
- 2 足腰の強い産業をめざすために**
- 力強い産業基盤の構築..... 5
- 知床しゃりの展望..... 5
- 3 快適なまちをめざすために**
- 快適に暮らせる住環境の整備..... 6
- 快適に暮らせる社会基盤の整備..... 6
- 4 安全安心な暮らしをめざすために**
- 命と暮らしを守る防災体制の整備..... 7
- 水を守る安定した上下水道の整備..... 7
- 命を守る消防救急体制の充実..... 7
- 5 いきいきと自分らしく健やかに暮らせるまちをめざすために**
- いつも元気に安心して暮らせるまちの実現..... 8
- 気持ちの通う高齢者福祉の充実..... 9
- 一緒に支え合う地域福祉の充実..... 9
- 希望を持って子育てできるまちの実現..... 10
- 6 心豊かにつながり学び合うまちをめざすために**
- 地域とつながる学校教育の推進..... 11
- 地域を育む社会教育活動の推進..... 12
- 7 町民が主役になって住みよいまちをめざすために**
- 地域が輝くつながりのあるまちの実現..... 13
- 社会変化に対応できる健康なまちの実現..... 13

平成26年度各会計の予算額

会計区分	平成26年度	平成25年度	対前年比
一般会計	82億8,880万円	77億1,880万7千円	7.4%
国民健康保険事業	19億1,317万1千円	19億2,974万5千円	△0.9%
国立公園内森林保全事業	3,960万6千円	4,398万8千円	△10.0%
公共下水道事業	7億9,081万5千円	6億8,603万3千円	15.3%
特別会計			
介護保険事業（保険）	10億2,045万2千円	9億5,084万6千円	7.3%
介護保険事業（サービス）	2,460万2千円	2,461万9千円	△0.1%
後期高齢者医療	1億6,027万9千円	1億4,109万1千円	13.6%
小計	39億4,892万5千円	37億7,632万2千円	4.6%
企業会計			
病院事業	23億272万8千円	17億4,184万3千円	32.2%
水道事業	6億6,678万1千円	5億7,282万6千円	16.4%
小計	29億6,950万9千円	23億1,466万9千円	28.3%
合計	152億723万4千円	138億979万8千円	10.1%

一般会計の内訳

歳入（収入）				歳出（支出）			
項目	金額	構成比	項目	金額	構成比		
町税	19億918万円	23.0%	議会費	7,439万4千円	0.9%		
地方譲与税	1億4,328万6千円	1.7%	総務費	5億3,739万6千円	6.5%		
交付金	2億4,014万3千円	2.8%	民生費	13億7,703万円	16.6%		
地方交付税	32億3,871万5千円	39.1%	衛生費	10億5,623万8千円	12.7%		
分担金及び負担金	7,202万3千円	0.9%	労働費	340万1千円	0.1%		
使用料及び手数料	2億606万4千円	2.5%	農林水産業費	2億8,392万8千円	3.4%		
国庫支出金	4億4,740万8千円	5.4%	商工費	2億452万3千円	2.5%		
道支出金	3億535万6千円	3.7%	土木費	8億1,851万円	9.9%		
財産収入	2,984万円	0.4%	消防費	4億1,178万6千円	5.0%		
寄附金	1,221万8千円	0.1%	教育費	10億6,349万3千円	12.8%		
繰入金	4億1,224万9千円	5.0%	公債費	12億253万5千円	14.5%		
繰越金	1億円	1.2%	職員給与費	12億5,456万6千円	15.1%		
諸収入	1億2,259万1千円	1.5%	予備費	100万円	0.0%		
町債	10億4,972万7千円	12.7%					
合計	82億8,880万円	100%	合計	82億8,880万円	100%		

一般会計歳出（支出）の内訳

* 性質別

項目	内容	金額	構成比
人件費	職員の給料や手当、議員報酬などにかかる経費です。	13億5,563万5千円	16.4%
物件費	光熱水費や消耗品費、委託料などの経費です。	13億8,962万1千円	16.8%
維持補修費	公共施設の維持管理にかかる経費です。	1億6,372万5千円	2.0%
扶助費	児童手当、障害者支援費など福祉や医療にかかる経費です。	6億4,551万円	7.8%
補助費等	一部事務組合や各団体への補助金などです。	11億6,391万9千円	14.0%
投資的経費	公共施設の改修やまちの基盤整備にかかる経費です。	14億4,315万3千円	17.4%
公債費	まちが借り入れた借金の返済金です。	12億245万1千円	14.5%
積立金	まちの預貯金へ積み立てるお金です。	1,028万8千円	0.1%
投資及び出資金	企業会計に対し出資するお金です。	1億495万6千円	1.3%
貸付金	中小企業などに対し、一時的に貸し付けるお金です。	6,742万円	0.8%
繰出金	特別会計の収入を補うためのお金です。	7億4,112万2千円	8.9%
予備費	緊急時のために備えているお金です。	100万円	0.0%
合計		82億8,880万円	100%

借入金（地方債）の状況

(町民一人当たり 167万円)
(臨財債分を除く町民一人当たり 139万円)

※臨財債（臨時財政対策債）

いわゆる赤字地方債であり、償還財源は100%地方交付税で手当されることになっています。

預貯金（基金）の状況

(町民一人当たり 24万円)

※財政調整基金

予算編成などにおいて財源が不足する場合に取崩すことで財源を調整するための貯金です。

※減債基金

借入金（地方債）の返済に充てるための貯金です。

※特定目的基金

特定の事業の財源とするための貯金です。(18基金)

*平成25年度末

区分	金額
一般会計（臨財債以外）	88億7,362万4千円
一般会計（臨財債分）	35億1,480万9千円
下水道会計	46億8,492万6千円
水道事業会計	28億9,492万2千円
病院事業会計	5億2,081万6千円
合計	204億8,909万7千円

*平成25年度末

区分	金額
財政調整基金	14億9,244万8千円
減債基金	4億1,133万4千円
特定目的基金	10億8,004万6千円
合計	29億8,382万8千円

平成26年度の 主な事業

ことしの予算の主な事業について、現在審議中の第6次斜里町総合計画（案）の7つの基本目標に沿って紹介いたします。
特に、ことしは、「健康づくり推進事業」と環境に配慮した「エコひいきな事業」、子育て家庭の支援を中心とした「子育て支援・人づくり事業」を重点事業として取り組む予定です。

斜里町総合計画 基本目標 1

自然と共に生きることができる 住みよいまちをめざすために

項目	主な成果指標	
	H25	H30
100平方メートル運動の森・トラスト参加件数（累計）	16,458件	20,000件
住宅用太陽光発電システム導入戸数（累計）	103戸	154戸
ごみの排出量（年間）	5,295 t	4,613 t

人と自然が共生する 豊かな環境づくりの 推進

知床国立公園指定50周年記念事業 新規

500万4千円

知床が昭和39年に国立公園の指定を受け、50周年の節目を迎えることから、記念事業を実施し、知床の価値と保全の意義を内外に発信します。

- ・地元推進協議会負担金等 173万8千円
- ・知床しゃり首都圏PR事業 119万4千円
- ・知床博物館特別展開催事業 207万2千円

エゾシカ有効 活用推進事業

78万2千円

エゾシカの有効活用を推進するため、許可を受け捕獲されたエゾシカの残滓処理費用を補助します。



有害鳥獣捕獲従事者 育成支援事業 新規

81万6千円

町内ハンターの高齢化等に伴い、有害鳥獣対策従事者が減少していることから、狩猟免許等の新規取得及び猟友会が実施する捕獲技術向上対策を支援し、担い手の確保と育成を図ります。



野生動物対策 ごみステーション 導入事業 新規

35万1千円

国立公園及び隣接地区のヒグマ対策として、ヒグマに開けられない構造のごみステーションを試験的に導入・設置し、効果を検証するとともに、ごみステーションを活用した子どもへの教育・地域住民への意識付けを図り、地域との協働によるヒグマ保護管理対策を進めます。



ヒグマ餌やり禁止推進事業 新規

111万6千円

国立公園内の道路沿いで、観光客によるクマへの餌やり行為が相次いでいるため、餌やり防止の啓発を行います。



新規 環境基本計画に基づく環境測定事業

38万5千円

斜里町の優れた自然環境を保全するための基礎資料づくりとして、河川水質等の環境測定を継続的に実施します。

- ・河川湖沼水質測定（10ヶ所）
- ・地下水水質測定（1ヶ所）



新規 岩尾別川ヒグマ撮影者対策事業

55万7千円

ヒグマ撮影を目的とするカメラマンが岩尾別川沿いに滞留し、日常的に交通渋滞やヒグマへの異常接近などの不適切な事案が発生しています。関係機関が策定するルールのもと、看板による周知、監視員の配置等を行い人身事故や交通事故を防止します。



**しれとこ100㎡運動地
森林再生推進事業**

1,776万円

しれとこ100㎡運動地に原生的な森林生態系を復元するための現地作業を実施します。また、運動地内を流れる岩尾別川の河畔林再生と河川環境改善を図ります。

- ・100㎡運動地森林再生作業
- ・岩尾別川河畔林再生、河川環境改善
- ・100㎡運動地広報
- ・しれとこの森交流事業等



斜里町総合計画 基本目標 2

足腰の強い産業をめざすために

項目	主な成果指標	
	H25	H30
農業生産額	103億円	100億円
漁獲高	118億円	110億円
観光消費額	124億円	120億円

**力強い産業
基盤の構築**

新規 ウトロ漁港下水道整備事業

3,300万円

ウトロ漁港の「人工地盤」整備工事に併せ、下水道の整備を行います。

土地改良事業

- ・基幹水利施設管理事業 2,791万8千円
排水機場や緑ダム等の整備・管理を行います。
- 新規** 道営農業農村整備事業 3,167万2千円
新規地区となる「三井越川地区」の圃場整備と水路の整備を行います。

**鳥獣被害防止
総合対策事業**

475万5千円

農作物の被害を防止するため、既存のシカ柵の再整備（L=2.7km）を行います。

**観光イベント等
支援事業**

914万円

観光振興のために協会が行うイベントや情報発信事業などの取組を支援します。

**斜里漁港船揚施設
整備助成事業**

新規

1,500万円

斜里第一漁協が行う斜里漁港リフト式船揚場施設の改良工事に対し助成を行います。

森林整備推進事業

622万円

森林は多様な公益的機能とCO²削減による地球温暖化対策として重要な役割を担っているため、健全な森林整備に対し助成を行います。



道営農道保全事業

新規

1,012万5千円

農道3路線（川上大栄6号道路、野川道路、豊倉東5線道路）の道路性能の回復を図るための点検整備を行います。

知床しゃりの展望

知床しゃりブランド推進事業

400万円

斜里町の優れた商品を知床しゃりブランド認証品として、広く全国に発信し、地域産業の振興と地域の活性化を図るため知床しゃりブランド運営委員会に対し助成を行います。

鮮度保持対策支援事業

25万円

ウトロ漁協が行う荷さばき所で扱う魚種の衛生管理体制向上を図るためのプラスチック製パレットの購入に対し助成を行います。

地場産業活性化チャレンジ事業

250万円

地場産品の研究開発、販売促進や消費拡大につながる事業を行う個人及び企業等に対し助成を行います。

**持続的発展が可能な
循環型社会づくりの推進**

**住宅用太陽光発電システム
設置補助事業**

440万7千円

住宅に太陽光発電システムを設置する場合に補助金を交付します。
（1k = 7万円・上限35万円）



リサイクル推進事業

2,437万9千円

家庭から出された資源物の選別を行い、再資源化のための処理を行います。

廃棄物処理事業

3億2,934万9千円

- ・廃棄物収集事業 8,648万6千円
家庭から出された一般ごみや生ごみ等の収集を行います。
- ・廃棄物処理事業 2億2,063万3千円
家庭や事業所から出された一般ごみと粗大ごみからはバイオ燃料を、生ごみからは堆肥をつくり、その他は埋立処理を行います。
- ・以久科処理施設管理事業 2,223万円
以久科処分場の水処理を行います。



快適なまちをめざすために

項目	主な成果指標	
	H25	H30
公園施設長寿命化計画の進捗率	8%	36%
橋梁長寿命化修繕計画の進捗率	3%	15%
町営住宅長寿命化計画に基づく建替、改修割合	11.2%	63%

快適に暮らせる住環境の整備

公園整備事業

2,117万6千円

はまなす公園、中斜里農村公園、青葉公園の遊具改修や柵等の改修を行います。

町営住宅再生整備事業【繰越事業】

3億2,886万6千円

新光北団地に1棟12戸の建設を行います。



歩道バリアフリー事業

200万円

歩道の段差解消、勾配の緩和、点字ブロックの整備を行います。(南中通、本町東1丁目道、サラバ北左岸道)

快適に暮らせる社会基盤の整備

新規 道路保全事業【繰越事業含む】

1億210万円

道路ストックの総点検の結果に基づき、保全対策工事を行い、道路性能の回復を図ります。(斜里小学校道、環状通、オシンコシン道路)

一般道路維持・除排雪事業

8,201万6千円

歩行者や車両の安全を確保するために道路を維持補修し、冬期間の暮らしと交通を確保するため、町道498kmのうち251kmの除雪を行います。

橋梁長寿命化事業【繰越事業】

1,040万円

橋梁長寿命化修繕計画に基づいた計画的な補修を行います。(大正橋、中斜里東1線橋、上秋の川橋)

道路新設改良事業

1億7,310万円

継続事業の三井6線、羅扇、豊倉東3線のほか、市街地の6路線の道路改良を行います。

新規 下水道事業認可変更事業

750万円

本町地域を中心とする雨水対策事業の実施のための下水道事業認可変更業務委託を行います。



安全安心な暮らしをめざすために

項目	主な成果指標	
	H25	H30
「ほっとメール@しゃり」の登録者数	1,900人	2,200人
下水道の水洗化率	87.8%	89%
認定救命士(薬剤投与)資格者数	11人	16人

命と暮らしを守る防災体制の整備

地域防災計画改定及び災害・被害想定調査事業

695万円

斜里町の災害特性や地域現況に対応する、地域防災計画の改定を行います。



総合防災訓練の様子

ウトロ漁村センター発電機設置事業

692万2千円

災害停電時における万全な避難所対応を図るため、自家発電機を設置します。

水を守る安定した上下水道の整備

下水道施設の整備事業

8,100万円

老朽化した処理場の機器を更新します。



水道施設の整備事業

1億6,855万1千円

安全で安定した飲料水の供給を行うため、水道施設の整備を行います。

- ・老朽管更新(5箇所) 4,810万円
- ・配水管新設(3箇所) 7,840万円
- ・メーター器更新(664基) 4,205万1千円

命を守る消防救急体制の充実

新規 消防救急デジタル無線整備事業

4,690万7千円

現行の消防救急無線を、アナログ方式からデジタル方式への移行を行うための実施設計を行います。(ウトロ分署については、本年度でのデジタル化移行を行います。)

新規 消防庁舎改築事業

3,437万5千円

平成27年度と平成28年度での改築予定の消防庁舎の耐震化診断、外構調査、庁舎基本実施設計を行います。

斜里町総合計画 基本目標5

いきいきと自分らしく 健やかに暮らせるまちをめざすために

項目	主な成果指標	
	H25	H30
特定健診受診率	26%	向上
介護予防事業への参加人数	150人	向上
障がい福祉サービス利用者数	104人	向上

いつも元気に安心して暮らせる まちの実現

医療機器等更新事業

4,479万4千円 (H26～H30)

全身麻酔器、特殊浴槽、生体情報モニター等の更新を行い、新たに全自動錠剤分包機等の整備を行います。

感染症予防事業

3,518万4千円

- ・定期予防接種 740万8千円
(四種混合・三種混合・二種混合・不活化ポリオ・麻疹・風疹)
- ・インフルエンザワクチン接種 1,108万2千円
- ・小児任意接種ワクチン接種 1,304万8千円
(ヒブ・肺炎球菌・おたふく風邪・水痘・ロタ)
- ・子宮頸がんワクチン接種 218万4千円
- ・高齢者肺炎球菌ワクチン接種 50万9千円
- ・結核検診 40万4千円
- ・エキノコックス症検査 27万4千円
- ・日本脳炎 3万5千円
- ・成人風疹予防接種 24万円

広域救急等医療対策事業

1,072万7千円

- ・救急医療体制整備委託事業 147万円
網走医師会に救急医療体制づくりの業務を委託します。
- ・小清水日赤病院人工透析事業負担金 100万円
人工透析患者が利用しているバスの運行経費を負担します。
- ・北見赤十字病院運営費負担金 825万7千円
北見赤十字病院の移転新築・改修工事費を負担します。
(3年間/2,477万1千円)

検診受診率UP事業

78万7千円

- ・若い世代の人が安心して受診するために、託児コーナーを設けます。
- ・肺がん、大腸がん検診を拡充します。



検診PR事業

24万円

町民から検診受診を促す標語を募集し、健康まつりで入選した標語を受診勧奨用のPRに広く活用します。



健康意識向上事業

257万8千円

- ・専門医師による健康づくり講演会を年2回開催します。
- ・検診率やがん死亡の実態、町民の体験談、医師からの健康情報を広報に掲載します。
- ・役場庁舎に血圧計を設置します。
- ・町内関係機関や健康に関する業者の協力を得て、「健康まつり」を開催することにより、自らの健康を意識してもらう機会を設けます。



健康診査事業

1,872万9千円

【実施項目】

- ・基本健康診査 40万5千円
- ・がん検診 1,249万6千円
(胃がん・子宮頸がん・乳がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん)
- ・骨粗しょう症検診 9万9千円
- ・C型肝炎ウイルス検査 27万9千円
- ・特定健康診査 545万円

母子保健事業

1,470万1千円

- ・乳幼児健診 540万円
- ・妊婦健診 864万円
- ・3歳児検診精密検査 2万円
- ・脱臼検診 64万1千円

病院施設修繕事業

589万7千円

院内土足化のために改修を行う他、駐車場や院内壁の修繕工事を行います。

高齢者福祉対策事業

401万円

虚弱な一人暮らし高齢者や寝たきり高齢者を介護している高齢者世帯などに、緊急通報用電話機や火災報知機の貸与を行います。
また、社会福祉法人の実施する介護サービス利用者負担軽減事業への助成を行います。

気持ちの通う 高齢者福祉の 充実

高齢者生活支援事業

2,316万9千円

介護保険では対応できないサービスの提供と、低所得者の介護保険利用者の負担軽減を行います。

【主な事業内容】

- ・理美容サービス
- ・除雪サービス
- ・家族介護者元気回復交流
- ・移送サービス
- ・介護用品支給
- ・家族介護教室 等



新特別養護老人ホーム建設助成 事業及び周辺環境整備事業

- ・建設助成事業 169万2千円
平成26年4月開設の新たな特別養護老人ホーム(20床)の建設に係る事業費を開設事業者へ助成します。
- ・施設周辺環境整備事業 2,253万5千円



一緒に支え合う 地域福祉の 充実

障がい者介護給付・ 訓練等給付

2億7,079万7千円

重度身体障がい者の方が、地域社会で自立した生活ができるように介護や訓練等の支援を行います。

障がい者地域 生活支援事業

1,427万1千円

地域で生活する障がいのある方やその家族の日常生活を支えるための支援を行います。

希望を持って
子育てできる
まちの実現

へき地保育所
管理運営事業

6,708万4千円

郡部の家庭において、乳幼児を保育できない保護者にかわって保育を行い、仕事と子育ての支援を行います。

児童館管理
運営事業

592万8千円

18歳未満の児童に健全な遊びと生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

常設保育園管理運営事業

7,494万4千円

保護者の就労や疾病等の理由で家庭において、乳幼児を保育することができない保護者によって保育を行い、仕事と子育ての支援を行います。



新規 ゆめ広場開催事業

10万円

学校が休みの週末に子どもを対象に食育・木育・ふるさと育（ねぶた・地域資源）や集団遊び、体力づくりを行います。



子育て支援センター運営事業

374万6千円

少子化・核家族化が進む中、育児不安や悩みを持つ家庭に対し、助言指導・保護者同士の情報交換・交流を行い、地域の子育てを応援します。また、子育て講演会や講座を開催します。

斜里地域子ども通園センター
管理運営事業

1,008万9千円

発達障害と思われる児童や個別的な発達支援が必要な児童の早期療育事業を関係機関との連携により行います。

新規 1・2歳児待機児童解消事業

621万5千円

1・2歳児待機児童解消に向け、はまなす保育園の一部を改修し、受入人数を6名増員します。



仲良しクラブ運営事業

2,010万8千円

保護者の就労等により、放課後に保護者がいない家庭の小学生低学年の児童に健全な遊びと生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

新規 乳幼児家庭用ごみ袋配布事業

22万2千円

新生児誕生世帯に、紙おむつにより一般ごみが増加することの支援として、斜里町指定ごみ袋を配布します。（2年間分100枚）



斜里町総合計画 基本目標6

心豊かにつながり
学び合うまちをめざすために

項目	主な成果指標	
	H25	H30
全国学力・学習状況調査の全科目平均 (全道対比 上段：小学6年生・下段：中学3年生)	△15.2% △19.4%	同等 同等
ゆめホール知床利用人数	80,934人	84,000人
図書館利用人数	18,000人	27,000人

地域と
つながる
学校教育の
推進

35人学級の実施

1,122万1千円

1クラス36人以上となっている学級に対して、きめ細かい授業を行うために、臨時教員を配置します。（斜里小2人）



学力支援講師の配置

588万2千円

小中学校における児童生徒の基礎学力の定着を目指し、少人数指導や習熟度別指導を行うための支援講師を配置します。（斜里小1人、朝日小1人、斜里中1人）



特別支援員の配置

1,279万4千円

普通学級に在籍する支援を要する児童生徒のサポートを行うための支援員を配置します。（斜里小3人、朝日小2人、ウトロ小2人、斜里中2人）



スクールソーシャルワーカーの配置

269万6千円

学校だけでは解決困難な、いじめや不登校等の社会的な課題を持つ児童・生徒に対応するため、町内の学校を巡回するスクールソーシャルワーカーを配置します。



特別支援教育充実事業

25万円

特別支援教育充実のため講演会・相談会を実施するとともに、ライフステージに合わせた「個別の支援計画」の整備等を支援します。



斜里中学校大規模改修事業【繰越事業】

1億3,097万8千円

昨年度までの校舎棟改修工事に引き続き、旧給食棟の改修工事を行います。

新規 学校給食安全供給体制づくり事業

265万5千円

食物アレルギーを持つ児童生徒に対し、安全な給食の提供を行うため、給食センターの設備を整備するとともに、保護者等に食物アレルギーの知識の普及を行います。



斜里高等学校支援事業

564万5千円

- ・斜里高等学校遠距離通学経費の助成 186万9千円
 - ・斜里高等学校間口維持対策通学費の助成 205万6千円
 - ・斜里高等学校振興会への助成 172万円
- 斜里高等学校の「特色ある学校づくり」を支援するため、クラブ活動の活性化や進学教育に必要な環境整備の費用の一部を助成します。

小中学校遠距離通学 児童生徒への支援

3,418万5千円

- 町内小中学校への通学において、遠距離通学をしなければならぬ児童生徒の通学手段を支援をします。
- ・スクールバス運行 3,266万2千円
 - ・定期路線バス使用料 108万5千円
 - ・自家用車使用通学助成 43万8千円

地域を育む 社会教育活動の 推進

新図書館建設事業

5億4,321万2千円

斜里中学校体育館南側に新図書館の建設を行います。完成は平成26年12月、開館は平成27年3月を予定しています。



チャシコツ崎遺跡等 学術発掘調査事業

485万7千円

指定文化財への登録を検討しているチャシコツ崎の学術調査を実施します。

新規 子ども向け水泳教室事業

28万8千円

小学生の体力向上と水辺の安全教育のため水泳教室や水中運動会を行います。



新規 斜里中学校吹奏楽 楽器整備事業

108万4千円

老朽化が著しい楽器を年次計画により更新・修繕を行います。



新規 適応指導教室開設事業

200万2千円

不登校の児童・生徒対策として、学校やスクールソーシャルワーカーと特別支援員が連携して適応指導教室を運営し、社会性を確保しながら登校を促します。



博物館キッズ 育成事業

68万1千円

博物館キッズに登録した小中学生を対象に観察会や体験講座を開催し、地域の自然や歴史に実際にふれる機会を増やします。



幼児向け 運動教室事業

24万円

子どもの体力向上を図るため、運動能力の発達段階である幼児期に保育園と連携して運動・体操など外部講師を招いての指導を行います。



斜里町総合計画 基本目標 7

町民が主役になって 住みよいまちをめざすために

項目	主な成果指標	
	H25	H30
町民アンケートにおける町政に積極的に参加したいと思う町民の割合	5.1%	8%
幸福度調査における地域社会との関係への満足度	3.62	3.65
行革実施計画推進項目の実施率	-	90%

地域が輝くつながりのある まちの実現

自治会活動助成事業

1,271万4千円

住民との協働によるまちづくりと自治会の自主的な活動ができるよう自治会へ助成します。

【主な助成の内容】

- ・自治会運営助成金 450万円
- ・自治会活動振興補助金 97万円
- ・自治会連合会助成金 724万4千円



(自治会敬老会)

広報誌発行事業

560万5千円

行政情報などをよりわかりやすく適切に伝えるためにも、広報しやりにより町民目線に立った情報提供を行います。

自治会ごみステーション 整備事業

70万5千円

各自治会が設置・管理しているごみステーションの更新・補修等の経費の一部を助成することにより、ごみ分別の徹底と地域の環境整備を推進します。(平成26年度から平成28年度までの3年間)



社会変化に対応できる 健康なまちの実現

戸籍電算化事業

3,809万8千円

現在の和紙の戸籍を電算化し、住民サービスの向上と危機管理の対応を図ります。
※平成26年8月稼働予定。
(総事業費 9,546万7千円)

新規 総合行政システム更改事業

5,670万円

総合行政システムをクラウド化し、セキュリティの向上や経費の節減に努めるとともに、業務の効率化や番号制度への円滑な対応や町民サービスの向上を図ります。(総事業費 2億5,245万円)



発行／斜里町総務部財政課

☎ 0152-23-3131

平成 26 年 5 月